



学校安全だより

第 7 号
令和 6 年 9 月 1 8 日 (水)
南三陸町立戸倉小学校

今年度の水泳学習無事に終了しました

今年も天候にも恵まれ、どの学年もたくさんプールに入ることができました。回を重ねるごとに水への恐怖心がなくなり、顔を水に付けることができるようになった子や、浮けるようになった子、泳げる距離が伸びた子などたくさん見られました。

夏休み中には町内水泳記録会に5・6年生の代表者が参加し、また、今月4日には校内水泳記録会が行われました。保護者のみなさんにも応援いただき、子供たちも今まで以上の力を出し、記録を伸ばすことができました。応援ありがとうございました。

6年生の着衣泳をもって今年度の水泳の学習が終了しました。着衣泳では、服を着たまま水の中に落ちてしまった時、「どうやって自分の命を守るのか」また、「どうやったら落ちてしまった人の命を守れるのか」を、実際に体験しながら、よりよい方法を考えていきました。実際に服を着た状態で水に入った子供たちは、「重い!」「動きにくい!」「服がベタベタくっつく!」など声を上げていました。学習していく中で、力を抜いて長く浮き続けることができるようになりました。

今年度もけがなく事故なく水泳の学習を終えることができました。子供たちの体調管理等ご協力ありがとうございました。



力を抜いて浮いているところ ↑
ペットボトルを抱いて呼吸を楽しんでいるところ ↓



志津川中学校区の通学路合同安全点検を行いました

「児童生徒が安全・安心な登下校ができるように」を目的に、先日、教育委員会、道路管理者及び警察署の方と一緒に通学路の合同安全点検を行いました。

これまで、この合同安全点検後に、国道398号線に「スピード落とせ」の看板を設置していただいたり、国道45号線の道路上に「歩行者注意」の文字やドットラインを入れていただいたりしました。子供たちの安全・安心な登下校を守るために、少しずつ環境が変わってきています。

今年度は、保護者の方からのご意見をいただいた箇所も点検をしました。今後も、通学路で気になる場所がありましたら、ぜひ、学校までお知らせください。



歩道の狭さや車のスピードを見ているところ

職員みんなで学んできました

安全な環境になり日々の生活を安心して送ることができるようになった今、原点に立ち戻って安全について考えていきたいと、今年も職員研修として311メモリアルに行ってきました。

今年新しくなったプログラムには、戸倉の海で前を向いて頑張ってきた方々の姿が映し出されていました。困難に立ち向かう屈強な姿に感銘を受け、また戸倉小学校に勤める者として誇らしく思いました。多くの方にその姿を見てほしいと思いました。

6年生は総合的な学習の時間に311メモリアルを見学してきます。過去の出来事を自分ごととして考え、そして現在までの努力の姿を学んできたいと思います。

